

東広島市産業の特性(ポテンシャル) 東広島市産業活性化方策の全体像

- 1 開発力のある企業が立地した存在感のある産業集積の形成
 - ・製造品出荷額の急成長と従業者数の増加
 - ・産業集積が重なり合う地域
 - ・生産性の高い電子・通信機械と厚みのある機械・樹脂加工の製造業が基幹産業
- 2 大学・研究機関等の集積
 - ・産学連携による産業・技術融合と新産業創出
 - ・豊富な知的資源と人材
- 3 産業活動を支える産業基盤・都市基盤
 - ・企業進出を支えた産業基盤
 - ・産業活動を支える都市基盤の形成
 - ・企業立地や立地企業の生産拡大への対応力

環境変化

- ・技術融合等による次世代産業の創出
- ・グローバルな生産ネットワークの進展と国内の工場立地の回復
- ・少子化と生産年齢人口の減少

東広島市第四次総合計画基本計画 (施策)

地域に根ざした地元企業の活性化

- ・地域資源を生かした新たな事業の創出促進
- ・中小企業の経営基盤の強化
- ・創業・ベンチャーの裾野の拡大
- ・企業活動のグローバル化

地域経済の持続的発展のための産業集積

- ・企業誘致の展開
- ・産業集積を支える環境整備

産学官が連携した新産業の創出

- ・新事業・新産業創出の環境づくり
- ・人材交流の活発化
- ・試験研究機関等の誘致・育成

将来像

活力ある産業創造都市

新たな事業創出・産業創出への取り組みを通じ、飛躍をめざす人材・企業が集う都市

東広島市産業の発展に向けた課題

- 知的資源を活用した産学官連携のシステムづくり
- 中小企業の新事業展開への支援強化
- 企業誘致と起業支援を基点にした産業集積の一層の促進
- 産業活動を支える都市基盤の強化

産業振興の取り組みの方向性

- 豊富な知的資源を産業振興に活かす産学官連携システムの創造
- 地元企業の新事業展開への総合的支援体制の整備・強化
- 優位なインフラを活かした企業誘致の実現と起業支援の推進

取り組むべき方策

1 ネットワーク形成の促進

～ 大学、試験研究機関の集積を活かして～

- 産学官ネットワーク推進体制の整備
- ニーズ・シーズの発掘機会の創出
- 各機関コーディネーター間の情報共有の場づくり
- コラボスクエアのネットワーク拠点機能の向上
- 起業・大学等の訪問による基礎的情報の収集

2 事業高度化の支援

～ コラボスクエアを中心として～

- 大学・研究機関等における受け入れ体制の強化
- 技術開発、高度化への支援
- ワンストップサービス窓口機能の強化
- コラボスクエアの情報基地としての機能強化
- 販路拡大への支援

3 企業誘致の促進

～ 優位なインフラを活かして～

- 新たな産業団地の整備
- 戦略的な企業誘致
- 企業立地促進制度の拡充
- 情報発信・収集

4 ベンチャー企業の育成

～ 様々なインキュベーションを活かして～

- 市内インキュベーションの総合的活用
- インキュベーション事業
- 起業家同士の情報交換・共有
- ニーズを反映したセミナーの開催

5 人材育成・定着促進

～ 大学との連携を活かして～

- 産学連携によるものづくり人材の育成
- 産業支援機関を活用した高度技術者の養成
- 優秀な人材の市内定着の促進